

新着図書からおすすめの5冊

(平成24年2月21日掲載)

貸出と予約の開始は**2月21日(火曜日)**、インターネット予約の開始は**2月28日(火曜日)**です。

『星をさがす』

石井 ゆかり 著

WAVE出版 刊

もし星に願いをかけてそれが叶うなら、どの星に願えばいいの? 初心者にもわかりやすい図や解説を交えながら、「自分の星」の探し方を紹介し、それぞれの星が持つ意味を解説する。星の写真も多数収録。

著者紹介：星占いWEBサイト『筋トレ』主宰。著書に『青い鳥の本』『星読み+』『12星座』など多数。

請求記号：148.8/I75

『ブーメラン 欧州から恐慌が返ってくる』

マイケル・ルイス 著

文藝春秋 刊

サブプライム危機で大儲けした男たちが次に狙うのは「国家の破綻」。ギリシャ、アイスランド、アイルランドなどの破綻した国々を訪れ、首相、財務官僚、金融関係者、市民にインタビューをし、財政破綻の真相を探求する。

著者紹介：1960年ニューオーリンズ生まれ。プリンストン大学からロンドン・スクール・オブ・エコノミクスに入学。『ライアーズ・ポーカー』で作家デビュー。他の著書に『マネー・ボール』など。

請求記号：332.3/L59

『親のお金の守り方』

北見 久美子 著

朝日新聞出版 刊

親の生活と「お金」について、どのくらい把握できていますか? 親のお金のまわりに群がる巧妙な手口や執拗な勧誘とその予防法、親から聞いておきたいお金と不動産のこと、成年後見制度や相続の知識などを紹介。

著者紹介：新潟県出身。立教大学英米文学科卒。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)、消費生活アドバイザー、

『桃太郎と太閤さん』

前田 晴人 著

新人物往来社 刊

桃太郎のモデルは豊臣秀吉なのか? 作者の正体は? 鬼とはなにを指すのか? 歴史学の素材として「桃太郎」童話を分析し、日本の文化や政治思想の象徴とも評すべきその本源・本質を突き止める。

著者紹介：1949年大阪市生まれ。神戸大学大学院文学研究科修士課程修了。大阪経済法科大学教養部教授。著書に

消費生活コンサルタント。著書に『20代から身につけたいお金の習慣』など。

請求記号： 367.7/KI66

『現代美術キュレーターという仕事』

難波 祐子 著

青弓社 刊

美術館や博物館で展覧会の企画をおこない、新しい価値観を創り出すキュレーター。日本におけるキュレーターの歴史や位置づけを通して、キュレーターの役割の変遷を見つめ、これから求められるキュレーター像を考察する。

著者紹介：ロイヤル・カレッジ・オブ・アート(ロンドン)修士号(現代美術キュレーション)。キュレーター。多摩美術大学非常勤講師。展覧会等の企画運営をおこなう株式会社I plus N設立。

請求記号：706.9/N48

『倭の五王と二つの王家』『古代女王制と天皇の起源』など。

請求記号： 388.1/MA26

※本の内容紹介は、図書館流通センター(TRC) MARCより引用しました。

→[バックナンバーはこちら](#)

→[新着図書の一覧はこちら](#)

→[インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)[佐賀県立図書館のトップページへ](#)